

テーマ

経験価値を活かした地域振興

適用分野

金融経済・金融機関経営・地域振興・ツーリズム



研究名称

金融機関経営と経済社会のうつし鏡であるツーリズムの視点から経験価値を活かした地域振興のあり方を考察する

氏名所属

南地伸昭 特任教授
経営学部 経営学科

内容

●特徴

地域社会の構成員である**地域金融機関の経営**と社会のうつし鏡である**ツーリズム**の視点から**経験価値**を活かした**地域振興のあり方**を考察する。経験価値は商品やサービス自体の機能的価値とは異なり商品等を利用する経験から得られる感動や満足感などの内面的な価値も含んでいる。

提供物としての経済価値の進化

| 経済価値 | コモディティ | 製品 | サービス | 経験 |
|--------|--------|------|---------|---------|
| 経済システム | 農業経済 | 産業経済 | サービス経済 | 経験経済 |
| 経済的機能 | 抽出 | 製造 | 提供 | 演出 |
| 売り物の性質 | 代替できる | 形がある | 形がない | 思い出に残る |
| 重要な特性 | 自然 | 規格 | カスタマイズ | 個人的 |
| 供給方法 | 大量貯蔵 | 在庫 | オンデマンド | 一定期間見せる |
| 売り手 | 取引業者 | メーカー | サービス事業者 | ステージャー |
| 買い手 | 市場 | ユーザー | クライアント | ゲスト |
| 需要の源 | 性質 | 特徴 | 便益 | 感動 |

経験価値の価値次元の例

| 経験価値の価値次元 | 概要 |
|-----------|-------------------------|
| 脱日常的価値 | 日常生活から離れて時間を過ごすことに見出す価値 |
| 真正性の価値 | 本物にふれることに見出す価値 |
| 審美的価値 | 美しいものにふれることに見出す価値 |
| 娯楽的価値 | 何かを楽しむことに見出す価値 |
| 教育的価値 | 何かを学んで知的好奇心を満たすことに見出す価値 |
| 社会的価値 | 人と繋がり交流することに見出す価値 |

●研究内容

地域社会には個性的な香りと地域社会との一体感を有する**“地元の金融機関”**が存在している。これらの地域金融機関は地域社会との共属感情に基づき相互依存関係を築きながら、個人や中小企業等に対する多彩な金融サービスの提供を通じて**地域社会の振興**に取り組んでいる。

地域金融機関には、地域の経済・産業の現状や、課題を適切に認識・分析の上、本業をはじめ社会的・文化的な様々な取り組みを通じて地域の産業・企業の生産性向上や地域振興に貢献することが期待されている。社会から地域社会の振興という役割を期待され、“地域社会との共存共栄”を経営理念として日々活動している地域金融機関の多様な取り組みについて、金融論を基本としつつ社会学やツーリズムなどの研究領域を援用しながら地域社会が抱える課題とその対応策について考察している。

とりわけ、社会の原動力となる経済価値の進化系としての**“経験価値”**ならびに社会のうつし鏡である**“ツーリズム”**を活かした**地域振興**の研究に取り組んでいる。

キーワード

金融経済、金融機関経営、地域振興、ツーリズム、経験価値

連携方法

■ 講演 ■ 研修 ■ 研究相談 ■ 学術調査 ■ コメント ■ 共同研究